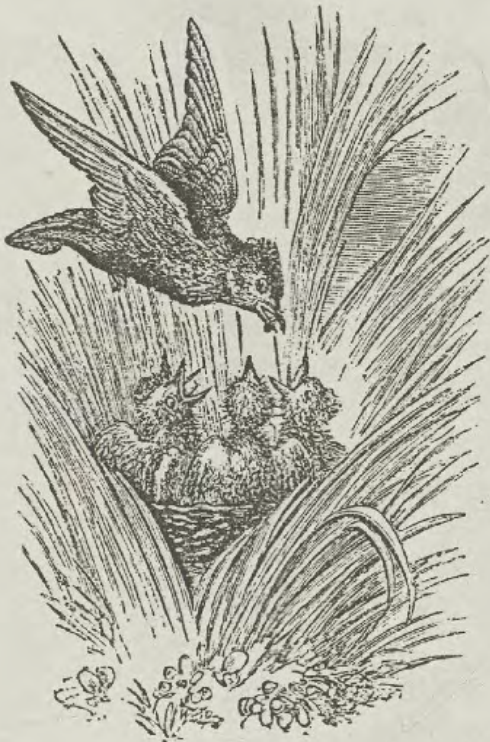


# 会報

No. 111

1991 July



- 第2回関西ハーモニカ祭……………P.2
- 関西・九州合同コンサート……………P.3
- 九州演奏旅行に参加して……………P.5
- 楽しいハーモニカ・コンサート……………P.6
- 日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会……………P.7
- 第5回ハーモニカ・コンサート……………P.7
- 楽譜「愛は勝つ」……………P.8
- 和谷泰扶ハーモニカ・カリサイタル……………P.10
- 新しいCDの紹介……………P.11
- 復活のハーモニカ……………P.12
- アクティブフィナーレ・京都……………P.13
- 上京こどもまつり……………P.14
- 新しいカセット・テープの紹介……………P.15

# 第2回関西ハーモニカ祭

## 出演者募集

既にお知らせしました本連盟主催の第2回ハーモニカ祭が、愈々迫ってきました。今回は新しい「コミュニティー・プラザ大阪」のホールで、第1回に優る盛大なイベントとして期待されています、奮ってご出演下さい。

出演申し込みの要領は次のとおりです、期日までに所定のお申し込みを完了されますようお願いいたします。



開催日時 平成3年9月29日(日曜日) 正午(予定)

場 所 大阪市福島区福島3-1-73  
 コミュニティー・プラザ大阪 コンポホール  
 (JR大阪環状線福島駅から8分、阪神電車福島駅から7分、  
 ロイヤルホテル川向側)

名 称 第2回関西ハーモニカ祭

主 催 関西ハーモニカ連盟

後 援 全日本ハーモニカ連盟 (予定)  
 日本ハーモニカ芸術協会  
 ニッポンハーモニカクラブ  
 世界ハーモニカ連盟日本支部

### 出演者募集要領

- 内 容 独奏・重奏・アンサンブル・合奏の各部門  
 独奏・二重奏～4分以内  
 トリオ以上アンサンブル・合奏等～8分以内
- 出演資格 本連盟会員のどなたにも出演していただけます。  
 この機会に入会された方にも出演していただけます。



- 出演負担金 ソロ部門 入場券（当日 1,000円）の前売券10枚  
7,000円を負担していただきます。  
トリオ以上のアンサンブル・合奏部門  
入場券（当日 1,000円）の前売券15枚  
10,000円を負担していただきます。
- 申込方法  
郵便払込用紙に詳細ご記入のうえ負担金とともに、最寄の郵便局へお払い  
込み下さい。  
(グループ等で記載事項の多い場合は、明細のみ事務局へお送り下さい。)
- 郵便払込番号等  
口座番号 大阪5-115527 加入者名 関西ハーモニカ連盟
- 申込締切日 平成3年8月10日

## 関西・九州両ハーモニカ連盟 合同コンサート華やかに終了

さる5月24日～26日までの間、九州・福岡市において開催された本連盟と九州ハーモニカ連盟合同によるハーモニカ・コンサートは、開催地九州の連盟会員諸氏によって万全の準備が整えられ、次のように盛大なコンサートが開催されました。

九州と関西の隔たった地域で、初対面のハーモニカ仲間との出会いは、格別の楽しさで満ち溢れ、3日間の演奏旅行が無事終了しました。

と き 平成3年5月25日（土）～26日（日）

前夜祭（懇親会） 25日 午後7時30分

演奏会 26日 午前10時30分

ところ 福岡市 山の上ホテル 孔雀の間

### 【プログラム】

接 拶 九州ハーモニカ連盟会長 大石 昌美  
関西ハーモニカ連盟理事長 仲村 眞  
司 会 渡辺 恕（九州）

### 第一部

|                  |                |             |            |
|------------------|----------------|-------------|------------|
| オリオン・アンサンブル（大阪市） | 独奏             | 今井 康郎（西宮市）  | 夜のフラット・ホーム |
| 荒城の月による主題と変奏     |                | 高田 民（福岡市）   | 小鹿のバンビ     |
| こきりこ節            |                | 松川 義明（御所市）  | 黒いオルフェ     |
| 独奏 田代 敏胤（奈良市）    | タンゴ 灯          | 志知 昭治（神戸市）  | 青葉の笛       |
| 光野利一郎（大阪市）       | ハーモニカ・イン・ザ・ムード | 中川 敬一（宝塚市）  | ワゴ 花嫁人形    |
| 河村 龍子（福岡市）       | ロンドナリーの歌       | 末松 大詞（北九州市） | ボヘミアン・パル   |
| 寺村 安雄（堺市）        | せいくらべ          | 飛田 保雄（宇治市）  | ピギーのメヌエット  |

|        |                             |        |                                      |
|--------|-----------------------------|--------|--------------------------------------|
| 独奏     | 森一 久雄 (熊本市) 森へ行きましょう        | 二重奏    | ハーモニック・アイランド (福岡市)<br>釜山港へ帰れ (矢野・上杉) |
|        | 楠 陽児 (大阪市) 露地の細道            | 独奏     | 織田 太郎 (大阪市) クライターの愛の喜び               |
|        | 林 健吾 (佐賀県) リンゴ追い分ル          |        | 屋嘉比盛行 (八尾市) 荒城の月                     |
|        | 宇佐美 進 (枚方市) 出船夜想曲           |        | 仲村 眞 (大阪市) ロング・アゴー                   |
|        | 白鳥 達夫 (東大阪市) 与 作            | アンサンブル | ハーモニック・アイランド (福岡市)                   |
|        | 黒岩 武洋 (福岡市) クワ 花嫁人形         |        | 小雨降る径 (江藤・他4名)                       |
| アンサンブル | 博多若衆「揃い踏み」(福岡) 青い山脈         |        | 鉄腕アトム (江藤・他6名)                       |
|        | 博多べっぴん「揃い踏み」(〃) テキエロ・デ・ヒステイ | 独奏     | 上野 忠彦 (交野市) 城ヶ島の雨                    |
| 三重奏    | スモール・バックス (交野市) 浪路はるかに、雨    |        | 吉村 則次 (大阪市) A列車で行こう                  |
| アンサンブル | 長崎アンサンブル (長崎市) アニー・ローラー     |        | 山村 信彦 (京都市) 落葉松に寄せて                  |
| 独奏     | 西武 龍夫 (長崎市) 悲しい酒            |        | 吉森 正隆 (和泉市) 龍的伝人                     |
| 第二部    |                             |        | 大石 昌美 (福岡市) クワ 碧空、おはん *              |
| 三重奏    | ジョリー・トリオ (大阪市)              |        | 森本 恵夫 命くれない、マラゲニア                    |
|        | ハバナ・ギラ、杵歌、                  | 合奏     | (九州全員) 四季の歌・黒田 節                     |
|        | バリのお嬢さん (森本恵夫参加)            | 合奏     | 関西ハーモニカ・ポップス                         |
| 独奏     | 村上 浩一 (神戸市) クワ・南部の郷愁        |        | ワシントン・ポスト 越天楽と黒田節                    |
|        | 後藤 貞男 (大阪市) アルバニの愛の喜び       |        | レロン・レロン・シンタ、宝石のタンゴ、                  |
|        |                             |        | 白秋と雨、雷神、                             |

### 前夜祭<コンサート>

平成3年5月25日(土) 午後7時30分 於・福岡市 山の上ホテル  
司会 渡辺 恕(九州) 村上 浩一(関西)

挨拶 九州ハーモニカ連盟会長 大石 昌美  
関西ハーモニカ連盟理事長 仲村 眞

オープニング ハーモニカ合奏 関西ハーモニカポップス

- ① 故郷の丘を慕うメドレー 古賀政男作曲 白鳥達夫編曲  
② 博多夜船 大村能章作曲 白鳥達夫編曲

#### プログラム

|      |                        |     |                          |
|------|------------------------|-----|--------------------------|
| 独奏   | 前田長男 (松原市) 長崎の鐘        | 三重奏 | 古賀琢美とハーモニカメイツ (佐賀県)      |
|      | 加久田吉夫 (大阪市) 長崎物語       |     | かあさんのうた                  |
|      | 渡辺 恕 (福岡市) おどるおぼろ      | 独奏  | 長田 英俊 (福岡市) 丘を越えて        |
| 二重奏  | 渡辺恕と同夫人 一円玉の旅がらす       |     | 真田 茂 (羽曳野市) 越後獅子         |
| 特殊演奏 |                        | 三重奏 | スモール・バックス (交野市) 赤坂の夜ははけて |
|      | 浅野 鐘夫 (大阪市) 童謡メドレー     | 独奏  | 吉森 正隆 (和泉市) シンソウ・メドレー    |
| 独奏   | 末松 大詞 (北九州市) てんてんてまり   |     | 大石 昌美 (福岡市) 影を慕いて        |
|      | 浦上 愛明 (明石市) ホームスイートホーム |     | 森本 恵夫 マラゲニア              |
|      | 村田 (福岡市) お祭りマンボ        |     |                          |

## 九州演奏旅行に参加して

寺村安雄

5月24日(金)夜8時、私達41名と東京から森本恵夫先生を乗せたフェリー「べがさす号」は、大阪南港から新門司港へ向け出港しました。波穏やかで揺れることもなく、夜半過ぎまでハーモニカ練習や談笑に包まれて、翌朝まで快適な船旅を続けました。

25日(土)午前は陽気なバスガイドさんの案内で太宰府天満宮を詣で、大石昌美先生御夫妻と九州ハーモニカ連盟の方々の丁寧な歓迎を受けました。さすがに天満宮の本所、藤原公の魂が静かに眠っているのでしょう、背景に深々とした鎮守の森が印象的でした。

九州地方は梅雨入りして小雨模様でしたが、水郷柳川の船下りともなると雨も上がり、岸辺から手が触れられる程の親しみのある水面を漕ぎ出しますと、両岸に咲き乱れる花は、いずれが「あやめ」か「かきつばた」あるいは蓮の花や水鳥を眺めることができ、白秋がかつて通ったであろう遊歩道に思いを馳せながらの船遊びを楽しみました。

白秋生家記念館を見学、太い柱、梁の木造、酒屋造りの建物内に白秋の詩集、遺品等が展示されており、仏間に遺影とデスマスクが祀られてあり、合掌して次の古賀政男生家記念館へと向かいました。

ギターを弦している銅像と愛用されたギター、大正琴、名曲「影を慕いて」の原譜等の遺品が、記念館と茅葺の生家とで構成された中に展示されていました。どこからともなく永遠の古賀メロディが聞えて来るようで、改めて残された業績の偉大さに感銘を受ました。

夜7時半からは福岡市内の小高い丘の上にある「山の上ホテル」に於て、待ちに待った懇親パーティが華やかに催され、九州からは古野遺跡古代人に扮装した「おどるポンポコリン」、関西からはご高齢とは思われない浅野鐘夫氏の西洋人形の少女に扮装したスタイルでの「春のメドレー」と、前夜祭ならではのユーモラスな独奏で会場を沸かせました。

また大石先生・森本先生・吉森先生のユーモアと示唆に富んだ解説を交えての演奏を始め、九州と関西との交互の独奏やアンサンブルを聞きながら、交流の輪が広がりました。

翌朝10時から前夜と同じ会場で合同演奏会が催され、大石先生「碧空」は重量感のある低音・歯切れよいベース、さすが大石流サウンドを聞かせて貰い、森本先生のマラゲーニアは磨きあげられたクロマチックの音色を充分に楽しませて貰いました、また吉森先生の「龍的伝人」は、ご自身の交流の広さと大陸的なおおらかな人柄が伝わってくるようで、胡弓を思わせる音色は秀逸でした。そして各々の持味を生かした選曲、技法での演奏は大変楽しいものでした。

九州の方々の演奏は正確に丁寧な演奏が印象的でした。そして白鳥達夫先生編曲・指揮の関西ハーモニカ・ポップスによる「越天楽」と「黒





「田節」は、同じリード楽器の笙の笛に代ってのハーモニカ合奏により始めて出し得る微妙な天上界の音色、越天楽から黒田節へと変化していく編曲の素晴らしさ、これは当地にマッチした九州の皆さんへ最高のプレゼントになったことでしょう。

最後に、私にとりましてこの旅を通じて参加者からご厚情ある数々のご指導を頂くことができましたのも、このような旅行を準備・遂行して頂きました諸先生方、関西・九州の役員の皆様方に厚くお礼申し上げます。

## 楽しいハーモニカ・コンサートと 研究会の開催 < 出演者募集 >

誰でも気軽に出演できることでお馴染みの、関西ハーモニカ・ポップス友の会主催のコンサートと研究会が次のとおり開催されます。

今回は午後から森本恵夫先生を講師に、ハーモニカ研究会が行なわれ、夕刻からは恒例のハーモニカ・コンサートが開催されます。テーマは童謡・唱歌・世界の民謡・思い出の歌謡曲となっています。出演をご希望の方は期日までにお申込み下さい。

と き 平成3年9月5日(木曜日) ハーモニカ研究会----- 午後2時  
ハーモニカコンサート----- 午後6時  
ところ 大阪市北区中之島 大阪府立文化情報センター

主 催 関西ハーモニカ・ポップス友の会

◎ ハーモニカ研究会 講師 森本恵夫 (ハーモニカの上達法等)

◎ 楽しいハーモニカ・コンサート (世界の民謡・懐かしの歌謡曲・童謡)

入 場 料 ハーモニカ研究会 1,500円  
ハーモニカコンサート 友の会会員無料 一般 500円

出演要領 ◎種別 独奏・重奏(3分以内) トリオ以上(5分以内)

◎参加費 独奏・二重奏= 3,000円

トリオ以上= 5,000円

申込先と参加費 次の郵便口座へ参加費の振込みと、通信欄に曲目、作曲・編曲者名・種別(復音・クロマチック)を記入して下さい。

申込締切日 平成3年7月31日(先着順)

郵便口座等 口座番号 大阪7-71352  
加入者名 関西ハーモニカポップス友の会

日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会  
第5回ハーモニカ・コンサート

と き 平成3年8月4日(日) 午後1時00分 開場  
午後1時30分 開演

ところ 京都市中京区丸太町通七本松西入(丸太町七本松バス停前)

京都市社会教育総合センター

主 催 日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会

後 援 全日本ハーモニカ連盟

関西ハーモニカ連盟

【プログラム】

司 会 島津 寛子 ピアノ 伴奏 新井 尚子

第一部

|               |             |
|---------------|-------------|
| 金 婚 式         | 奥野 晋吾       |
| 瀬戸の花嫁         | 西谷 喜美子      |
| アラビアを行く       | 楠田 華子       |
| 委             | 山田 幸太郎      |
| 山のロザリア        | 猪飼 幸太郎      |
| 森のくまさん【四重奏】   | 洛水ハーモニカレディス |
| 北上夜曲          | 〃           |
| 麦打ちの唄         | 神戸 栄一郎      |
| 浜 千 鳥         | 横井 ひさこ      |
| タンゴ・リーザ       | 奥田 秀子       |
| 庭の千草によせて      | 吉見 忠        |
| 夜のプラットホーム     | 今井 康郎       |
| 山の人気者【アンサンブル】 | 京秀アンサンブル    |
| 青い山脈          | 〃           |
| セレサ・ローザ       | 寺村 安雄       |
| 黒 い 瞳         | 金津 一        |
| 行 商 人         | 吹上 晴彦       |
| ジョスランの子守唄     | 坪田 康男       |
| 【アンサンブル】      |             |
| 無法松の一生        | ユース・カネシマ・六田 |

第二部

|                  |             |
|------------------|-------------|
| 丘を越えて            | 壇 和雄        |
| グ ラ ナ ダ          | 吉田 真由美      |
| 人 生 劇 場          | 寺田 敏雄       |
| 思い出は彼方に          | 中川 敬一       |
| ガ ボ ッ ト          | 河辺 新        |
| 雨 【二重奏】          | スモール・バックス   |
| 赤坂の夜は更けて         | 〃           |
| 悲しい酒             | 吉見 治        |
| シャレード            | 村田 潤        |
| ラ・パロマ            | 飛田 保雄       |
| ロンドンデリーの歌        | 後藤 貞男       |
| ハンガリアン舞曲No.6     | 上野 忠彦       |
| 追 憶              | 畑 婦美子       |
| ラ・クンバルシータ        | 屋嘉比 盛行      |
| ハーモニカ・ソロの為のセレナード | 仲村 眞        |
| 荒城の月幻想曲          | 西田 幸司       |
| トルコ行進曲           | 和谷 篤樹       |
| 青葉の笛幻想曲          | 吉森 正隆       |
| チャルダス            | 蔭山 孝太郎      |
| 【アンサンブル】         |             |
| エスパニアカーニバル       | バックス・アンサンブル |
| ラ・クンバルシータ        |             |



# 愛は勝つ

K A N 作曲  
白鳥達夫 編曲

Solo用

高D C B A 使用

♩ = 124

Ⓒ (w~B)

C 1.  $\overset{\wedge}{\underset{\wedge}{1}}$   $\overset{\circ}{\underset{\wedge}{2}}$   $\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{1}$  |  $\overset{\wedge}{2}$  -  $\overset{\wedge}{5}$  -  $\overset{\wedge}{\Delta}$  |  $\overset{\wedge}{5}$   $\overset{\circ}{\underset{\wedge}{56}}$   $\overset{\wedge}{7}$   $\overset{\wedge}{6}$  |  $\overset{\wedge}{5}$   $\overset{\wedge}{4}$   $\overset{\wedge}{5}$   $\overset{\wedge}{43}$  |

4.  $\overset{\wedge}{4}$   $\overset{\circ}{\underset{\wedge}{45}}$   $\overset{\wedge}{6}$   $\overset{\wedge}{5}$  |  $\overset{\wedge}{4}$   $\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{1}$   $\overset{\wedge}{5}$  |  $\overset{\wedge}{5}$  2 2 - |  $\overset{\wedge}{1}$   $\overset{\wedge}{7}$   $\overset{\wedge}{1}$   $\overset{\wedge}{2}$  |

Ⓒ

Ⓒ:  $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{7}$   $\overset{\wedge}{7}$   $\overset{\wedge}{6}$  |  $\overset{\wedge}{6}$   $\overset{\wedge}{53}$   $\overset{\wedge}{5}$   $\overset{\wedge}{0}$  |  $\overset{\wedge}{6}$   $\overset{\wedge}{7}$   $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{2}$  |  $\overset{\wedge}{7}$   $\overset{\wedge}{65}$   $\overset{\wedge}{5}$  0 |

4  $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{4}$  |  $\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{i}$  - |  $\overset{\wedge}{4}$   $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{2}$  |  $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{76}$   $\overset{\wedge}{5}$  - |

$\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{7}$   $\overset{\wedge}{7}$   $\overset{\wedge}{6}$  |  $\overset{\wedge}{6}$   $\overset{\wedge}{53}$   $\overset{\wedge}{5}$   $\overset{\wedge}{0}$  |  $\overset{\wedge}{6}$   $\overset{\wedge}{7}$   $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{2}$  |  $\overset{\wedge}{7}$   $\overset{\wedge}{65}$   $\overset{\wedge}{5}$  0 |

4  $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{4}$  |  $\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{i}$  - |  $\overset{\wedge}{4}$   $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{2}$  |  $\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{2i}$   $\overset{\wedge}{7}$  - |

Ⓐ (w~B)

$\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{5}$   $\overset{\wedge}{5}$  - |  $\overset{\wedge}{2}$   $\overset{\wedge}{5}$   $\overset{\wedge}{5}$  - |  $\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{45}$   $\overset{\wedge}{4}$   $\overset{\wedge}{3}$  |  $\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{2i}$   $\overset{\wedge}{2}$  - |

$\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{45}$   $\overset{\wedge}{4}$   $\overset{\wedge}{3}$  |  $\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{2i}$   $\overset{\wedge}{5}$  - |  $\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{2}$  |  $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{76}$   $\overset{\wedge}{7}$  - |

$\overset{\wedge}{i}$  -  $\overset{\wedge}{i234}$  |  $\overset{\wedge}{5}$  -  $\overset{\wedge}{5432}$  |  $\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{45}$   $\overset{\wedge}{4}$   $\overset{\wedge}{3}$  |  $\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{2i}$   $\overset{\wedge}{2}$  - |

$\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{45}$   $\overset{\wedge}{4}$   $\overset{\wedge}{3}$  |  $\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{2i}$   $\overset{\wedge}{5}$  - |  $\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{2}$  |  $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{76}$   $\overset{\wedge}{7}$  - |

Ⓒ (w~B)

$\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{76}$   $\overset{\wedge}{7}$  - |  $\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{2i}$   $\overset{\wedge}{2}$   $\overset{\wedge}{i7}$  |  $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\circ}{\underset{\wedge}{12}}$   $\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{1}$  |  $\overset{\wedge}{2}$  -  $\overset{\wedge}{5}$  - |

$\overset{\wedge}{5}$   $\overset{\circ}{\underset{\wedge}{56}}$   $\overset{\wedge}{7}$   $\overset{\wedge}{6}$  |  $\overset{\wedge}{5}$   $\overset{\wedge}{4}$   $\overset{\wedge}{1}$  - |  $\overset{\wedge}{4}$   $\overset{\circ}{\underset{\wedge}{45}}$   $\overset{\wedge}{6}$   $\overset{\wedge}{5}$  |  $\overset{\wedge}{4}$   $\overset{\wedge}{3}$   $\overset{\wedge}{1}$   $\overset{\wedge}{5}$  |

Ⓐ (w~B)

$\overset{\wedge}{6}$   $\overset{\wedge}{4}$   $\overset{\wedge}{4}$  - |  $\overset{\wedge}{7}$   $\overset{\wedge}{5}$   $\overset{\wedge}{5}$  - |  $\overset{\wedge}{i}$   $\overset{\wedge}{5}$   $\overset{\wedge}{5}$  - |  $\overset{\wedge}{2}$   $\overset{\wedge}{5}$   $\overset{\wedge}{5}$  - |



$\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{4}$  $\overset{\cdot}{5}$   $\overset{\cdot}{4}$   $\overset{\cdot}{3}$  |  $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{2}$  $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{2}$  - |  $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{4}$  $\overset{\cdot}{5}$   $\overset{\cdot}{4}$   $\overset{\cdot}{3}$  |  $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{2}$  $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{5}$  - |  
 $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{2}$  |  $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{7}$  $\overset{\cdot}{6}$   $\overset{\cdot}{7}$  - |  $\overset{\cdot}{1}$  -  $\overset{\cdot}{1}$  $\overset{\cdot}{2}$  $\overset{\cdot}{3}$  $\overset{\cdot}{4}$  |  $\overset{\cdot}{5}$  -  $\overset{\cdot}{5}$  $\overset{\cdot}{4}$  $\overset{\cdot}{3}$  $\overset{\cdot}{2}$  |  
 $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{4}$  $\overset{\cdot}{5}$   $\overset{\cdot}{4}$   $\overset{\cdot}{3}$  |  $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{2}$  $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{2}$  - |  $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{4}$  $\overset{\cdot}{5}$   $\overset{\cdot}{4}$   $\overset{\cdot}{3}$  |  $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{2}$  $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{5}$  - |  
 $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{2}$  |  $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{7}$  $\overset{\cdot}{6}$   $\overset{\cdot}{7}$  - |  $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{7}$  $\overset{\cdot}{6}$   $\overset{\cdot}{7}$  - |  $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{7}$   $\overset{\cdot}{7}$   $\overset{\cdot}{6}$  |  
 $\overset{\cdot}{6}$   $\overset{\cdot}{5}$  $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{5}$   $\overset{\cdot}{0}$  |  $\overset{\cdot}{6}$   $\overset{\cdot}{7}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{2}$  |  $\overset{\cdot}{7}$   $\overset{\cdot}{6}$  $\overset{\cdot}{5}$   $\overset{\cdot}{5}$   $\overset{\cdot}{0}$  |  $\overset{\cdot}{4}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{4}$  |  
 $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{1}$  - |  $\overset{\cdot}{4}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{2}$  |  $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{7}$  $\overset{\cdot}{6}$   $\overset{\cdot}{5}$  - |  $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{7}$   $\overset{\cdot}{7}$   $\overset{\cdot}{6}$  |  
 $\overset{\cdot}{6}$   $\overset{\cdot}{5}$  $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{5}$   $\overset{\cdot}{0}$  |  $\overset{\cdot}{6}$   $\overset{\cdot}{7}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{2}$  |  $\overset{\cdot}{7}$   $\overset{\cdot}{6}$  $\overset{\cdot}{5}$   $\overset{\cdot}{5}$   $\overset{\cdot}{0}$  |  $\overset{\cdot}{4}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{4}$  |  
 $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{1}$  - |  $\overset{\cdot}{4}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{2}$  |  $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{2}$  $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{2}$   $\overset{\cdot}{1}$  $\overset{\cdot}{7}$  |  $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{1}$  $\overset{\cdot}{2}$   $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{1}$  |  
 $\overset{\cdot}{2}$  -  $\overset{\cdot}{5}$  - |  $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{1}$  $\overset{\cdot}{2}$   $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{1}$  |  $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{7}$   $\overset{\cdot}{5}$  - |  $\overset{\cdot}{6}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{6}$  |  
 $\overset{\cdot}{5}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{1}$  - |  $\overset{\cdot}{6}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{2}$  |  $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{2}$  $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{2}$   $\overset{\cdot}{1}$  $\overset{\cdot}{7}$  |  $\overset{\cdot}{5}$   $\overset{\cdot}{4}$  $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{4}$   $\overset{\cdot}{3}$  $\overset{\cdot}{2}$  |  
 $\overset{\cdot}{1}$   $\overset{\cdot}{2}$   $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{4}$   $\overset{\cdot}{2}$  |  $\overset{\cdot}{3}$   $\overset{\cdot}{3}$  $\overset{\cdot}{4}$   $\overset{\cdot}{5}$   $\overset{\cdot}{3}$  |  $\overset{\cdot}{5}$  - - - |  $\overset{\cdot}{5}$  - -  $\overset{\cdot}{0}$  |

③ ( ② 不要 ④ 準備)

キーの高いものから順に

|        |     |    |    |    |            |
|--------|-----|----|----|----|------------|
|        | 高D. | C. | B. | A. | ならば原調通りだが、 |
|        | ↓   | ↓  | ↓  | ↓  |            |
| 半音下げて  | C#  | B  | A# | G# |            |
| 一音下げて  | C   | A# | A  | G  |            |
| もっとさげて | A#  | G# | G  | F  |            |

でもよい

四本をたくみに操ってケンラン ゴーカにプレイして下さい。

1988年 オランダ国際ハーモニカ・コンクール第1位・特別賞

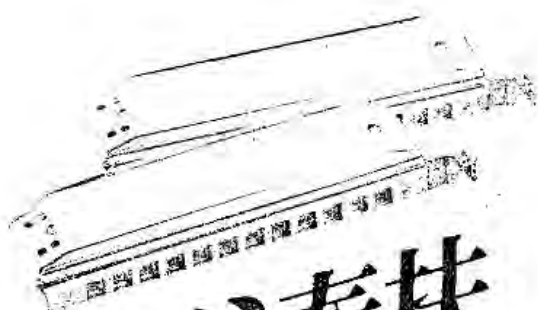
1989年 ドイツ第2回ワールド・ハーモニカ・チャンピオンシップス第1位

1991年

7. 11 (木) P. M. 7:00

宝塚ベガ・ホール

(阪急宝塚線・清荒神駅前)



和谷泰扶  
YASUO WATANI

ハーモニカ・リサイタル  
ピアノ 和谷麻里子

入場料 2,000円(当日 2,500円)

お問合せ 宝塚ベガ・ホール

☎0797-84-6192

主催 宝塚市民文化事業協会

後援 宝塚市・宝塚市教育委員会

協賛 株式会社 モリダイラ楽器

◎前売所

市役所市民相談室・支所・出張所・各公民館・市民会館・ベガ・ホール・宝塚レジャーセンター  
パンビオ等(利用書面による) 阪急交通社PG チケットセンター06-308-9936

プログラム

- マルコム アーノルド：ハーモニカ協奏曲 Op.16  
：グラチオソ、メソ、コンプリオ
- ドニゼッティ：フルードソナタ  
：ラルゴ、アレグロ
- シューベルト：「冬の旅」から Op.99  
おやすみ、ほだい樹  
：「鳥の歌」から  
セレナード、ほとけの唄い
- ロバート ファーノン：前奏曲と舞曲
- ベートーベン：ロマンス へ長調
- モンティ：ツォルダス  
パッサパッサ
- ドボルザーク：エモレスク Op.10-7
- クライスラー：寝しきロスマリン  
マスネ：「タイス」の源起曲
- デニク：ホラ・スタカート
- スコット ジョブプリン：オリシナネ ラグ(1899)  
：ザ・エンターテイナー(1902)
- ジェームス ムーティ：スキャンダル舞臺「ドレド」

## 新しいハーモニカビデオとCDの紹介

### ● シリーズ楽器—そのルーツと魅力をさぐる—ハーモニカ (VIDEO TAPE)

発売元 文献社 (東京都新宿区西新宿1-22-1新宿サウザンビル ☎0120-450401)

収録時間 30分 8,000円

文献社という東京の出版社から、北ドイツ放送協会製作、『シリーズ楽器、そのルーツと魅力をさぐる』という全24巻のビデオが発売された。「ヴァイオリン」から「人の声」まで、楽器別に分かれた24巻のビデオで、その第19巻に『ハーモニカ』がある。

新聞で紹介されたので、早速買ってみた。

登場するのは、ジュリアン・ドーソン、トゥーツ・シールマンズ、チャールス・マッセルホワイト、和谷泰扶、ヘルムート・ヘロルド、ジョン・メイオールなどである。

ヘルムート・ヘロルドがハーモニカの種類を紹介し、パッカー、タンク・ブロック等の演奏法を説明する。次にハーモニカの歴史、即ちホーナーの歴史を紹介し、カメラはホーナーの工場に入って行き、ハーモニカの製造過程を、木に溝を切るところからカバーをかぶせるところまで追って行く。

最後にインタビューをまじえながらチャールス・マッセルホワイトがブルースを、トゥーツ・シールマンズがソフィスティケイテッド・レディを演奏し、最後に和谷泰扶がバッハ(?)を演奏する。

興味深かったのは、ホーナーの工場でのハーモニカの製作過程と、調律の方法である。調律は、計器でやるのかと思っていたが、正しい音を他のハーモニカのリードを出しておいて、調律するリードを同時に鳴らして、調律する人が耳で聴いて同じピッチになるようにやすりで削って行く。

画面、音とも美しく、言葉は日本語に吹き替えられているので、解り易い。(一部我々から見れば不自然な翻訳があるが)

和谷泰扶氏が最後に出ているのも嬉しい。

### ● Jim Beard, SONG OF THE SUN (CD)

日本ビクター VICJ-71

アメリカ CTI 847926-2 (大阪のタワーレコードで 2,150円)

東京の愛好家、加藤氏から教えてもらった。Jim Beardというピアニストを中心としたCDであるが、トゥーツ・シールマンズが11曲の内3曲、DIANA, SWEET BUMPS, CROSSING TROLL BRIDGE に参加している。

1990年録音、1991年発売の新しいCDである。





## アクティブフィナーレ・京都

さるう4月29日小林忠夫先生指導の十字屋フォーラム第3回発表会が、京都こども文化会館で開催されました。「アクティブフィナーレ・京都」と名うって第1部「大正琴アンサンブル」第2部「エバーグリーン・コーラス」第3部「第2回KYOTOポップシンガーコンテスト」第4部「ハーモニカ」という催しで、ハーモニカの参加者は小学校5年生から高年令の男女25名がクロマチックハーモニカ・復音ハーモニカとそれぞれ各人の得意な楽器で日頃の練習の成果を存分に発揮され、内容の充実した演奏でした。ピアノ伴奏・テープ伴奏・無伴奏といろいろありましたが、前年に比べて非常に進歩された人が多く聴衆から感嘆の声が聞かれた。

### [プログラム]

|       |           |       |                 |
|-------|-----------|-------|-----------------|
| 上田耕太郎 | 錨を上げて     | 長浜美智子 | あざみの歌           |
| 奥野 晋吾 | マ・エルクバツ   | 梅本 醇子 | ル ビ ー           |
| 芝 麻衣子 | 春の歌       | 山本 一郎 | 荒野の用心棒          |
| 吉田真由美 | ビーナツペンダー  | 長浜 忠夫 | エリーゼのために        |
| 前田 定徳 | 南国土佐を後にして | 河辺 新  | ホラスタカート         |
| 神村 勲  | 涙の連絡船     | 飛田 保雄 | おもちゃのシフォン       |
| 庄戸 寛忠 | 青春バラダイス   | 梅本 典弥 | ハーモニカ のための五つの組曲 |
| 上田 正一 | 鼻         | 村田 潤  | 越後獅子            |
| 脇本 洋子 | リング追分・他   | 井上 智晴 | インザムード          |
| 堀本 幸子 | 荒城の月/花    | 新井 善久 | 椿姫より            |
| 谷口 昌子 | 再 会       | 上本 洋  | マラゲニャ           |
| 木下加奈子 | 愛のよろこび    | 和谷 篤樹 | トルコ行進曲          |
| 倉増 隆子 | 川の流れるように  | 小林 忠夫 | マルタコレクション       |

## 新しい街開きイベントに バックス・アンサンブル

星にゆかりの交野市に、昨年から500戸程度の新しい街が計画され、大阪府と交野市では既に完成した地域に、さる7月6日、名物「七夕まつり」を兼ねた街開きイベントが催されました。歩行者天国の道路をパレードする大学生のチアリーダー、ブラスバンドに、知事・市長もにっこり、「ふれあいホール」ではリードの響きも高らかにバックス・アンサンブルのハーモニカ演奏があり、満場の拍手喝采を浴びました。

上京子どもまつりに  
京都佐秀会出演

さる6月2日京都・こども文化会館で第12回「上京子どもまつり」が華々しく開催され、子供劇場・おまつり広場・バラエティ・ランドなどの多彩な催しのなかに、ハーモニカ博物館が展示され注目を浴び、大ホールでは京都佐秀会のメンバーによるハーモニカ演奏があり賑やかに終了しました。

【 教室だより 】

富田林市でハーモニカ教室開講

さる5月11日から富田林市中央公民館で、真田茂夫氏を講師にハーモニカ教室が開講されました。

始めてハーモニカを手にした人、ハーモニカ音楽を始めて聴いた人、様々の人がハーモニカに接した感想など「公民館だより」から一部を掲載しました。



【 新会員の紹介 】

- 赤崎智勢子、〒636 奈良県生駒郡三郷町夕陽ヶ丘 3-36
- 前田 定徳、〒657 神戸市灘区城の下通 1-6-14



■ 「岩崎重昭ハーモニカ編曲集」

曲集併用模範演奏 ③

既に発売されている曲集（第1集・第2集）の中から次の曲が集録されています。

早春譜・荒城の月・フォスターメドレー・喋々・どんぐりころころ  
ぼくドラエモン・夜のタンゴ・汽車・国境の町・メヌエット・楽興の時  
2～4重奏＝花のメルヘン・たきび・おお牧場は緑・スワニー河変奏曲  
北上夜曲・アニーローリー・春風とおおスザンナ

価格 2,575円（税込み） 送料300（別途）

発売元 トンボ楽器製作所 〒116 東京都荒川区西日暮里2-37-22

---

■ 目で見てわかる

やさしい復音ハーモニカの吹き方

模範演奏・森本恵夫先生

昨年発売された楽譜「目で見てわかる・やさしい復音ハーモニカの吹き方」の  
カセット・テープが発売されました。曲目は次のとおりです。A面はエチュード  
（練習曲）、B面は独奏曲で次のとおりです。

錨をあげて・故郷・ゴンドラの唄・娘よ・てんとう虫のサンバ  
ビビディバビディブー・峠の我が家・四季の歌メドレー・

発売元 全日本ハーモニカ連盟 〒116 東京都荒川区西日暮里2-37-22

---

■ ハーモニカの調べ

我が心のフォスター

演奏・崎元 讓 先生

フォスターの数ある名曲から13曲のCDとカセット・テープが発売されました  
曲目は次のとおりです。

金髪のジェニー・おおスザンナ・恋人よ窓を開け・バンジョを鳴らせ  
主人は冷たき土に・草競馬・故郷の人々・ケンタッキーのわが家・他

価格 CD 2,600円 APCE-5149・CT 2,300円 APTE-5149

発売元 (株)アポロン (お求めは近くのレコード店で)



関西八一モニカ連盟  
平成3年7月8日発行  
第111号  
事務局長 吉森 正隆  
〒594 和泉市伯太町  
1-5-35-A114  
編集局長 上野 忠彦  
〒576 交野市星田8-2-14